

国土交通経済（平成24年5～7月分）の概況

【公共工事受注（6月）】

～7か月連続の増加。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成23年4～6月期前年同期比13.1%減少、7～9月期同0.5%減少、10～12月期同14.9%増加、平成24年1～3月期同17.2%増加の後、4月期同30.2%増加、5月期同47.5%増加、6月期同24.7%増加となった。

【住宅着工（7月）】

～2か月連続の減少。

←新設住宅着工戸数は、総計75,421戸で前年同月比9.6%減少（2か月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成23年7～9月期881千戸、10～12月期798千戸、平成24年1～3月期857千戸、4～6月期881千戸の後、7月期870千戸となった。

【民間非居住建築物着工（7月）】

～2か月連続の減少。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成23年7～9月期前年同期比0.1%増加、10～12月期同8.8%増加、平成24年1～3月期同5.6%増加、4～6月期同0.9%減少の後、7月期同1.9%減少となった。

【貨物輸送（6・7月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、5か月ぶりに減少した。鉄道は、車扱は4か月連続で減少し、コンテナは5か月連続で増加した。航空は、4か月連続で増加した。

←トラックは、特別積合せが6月前年同月比1.4%減少（5か月ぶり）、宅配貨物取扱個数が6月同5.3%増加（15か月連続）、一般が6月同1.6%増加（5か月連続）となった。

←鉄道は、7月前年同月比0.5%増加（2か月ぶり）、車扱が7月同8.4%減少（4か月連続）、コンテナが7月同4.5%増加（5か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、7月前年同月比0.7%増加（4か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は5か月ぶりに減少し、輸入は2か月ぶりに増加した。航空は、輸出は減少傾向が続き、輸入は6か月連続で増加した。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が7月前年同月比5.7%減少（5か月ぶり）、輸入は7月同1.0%増加（2か月ぶり）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が7月前年同月比14.9%減少（19か月連続）、輸入が7月同6.2%増加（6か月連続）となった。

【旅客輸送（5～7月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JRは4か月連続で増加し、民鉄は4か月連続で増加した。航空は、6か月連続で増加した。

←鉄道は、JRが5月前年同月比2.5%増加（4か月連続）、民鉄は5月同3.4%増加（4か月連続）となった。

←航空（10社）は、7月前年同月比8.4%増加（6か月連続）、幹線が7月同7.6%増加（6か月連続）、ローカル線は7月同8.9%増加（6か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～増加傾向が続いている。

←7月前年同月比10.1%増加（10か月連続）となった。

【観光（6・7月）】

～出国日本人数は増加傾向が続き、訪日外客数は5か月連続で増加した。

←出国日本人数は、7月前年同月比8.8%増加（13か月連続）、訪日外客数は、7月同50.5%増加（5か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は4か月連続で増加し、海外は増加傾向が続いている。

←主要58社の取扱額は、国内旅行が6月前年同月比10.6%増加（4か月連続）、海外旅行が6月同19.4%増加（11か月連続）となった。